

- 1 審議会名 武石地域協議会
- 2 日 時 平成21年12月25日 午後2時00分から午後4時10分まで
- 3 会 場 武石地域自治センター 2階会議室
- 4 出席者 新井繁雄委員、井出守雄委員、柿島祐子委員、木下幸光委員、清住章雄委員、小山洋江委員、桜井敏昭委員、滝澤由美子委員、中嶋和夫委員、橋詰真由美委員、松代典之委員、依田せつ子委員(欠席者8名)
- 5 市側出席者 宮下センター長、田口子育て・子育て支援課長、松井課長補佐、中澤主事、大沢政策企画局長、伊藤交流・文化施設建設準備室長、広川地域振興課長、山口市民生活課長、葦山産業観光課長、近藤健康福祉課長、桜井建設課長、伊藤教育事務所長、掛川主任
- 6 公開・非公開等の別 公開
- 7 傍聴者 〇人 記者 〇人
- 8 会議概要作成年月日 22年1月29日 作成部局課名 武石地域自治センター 地域振興課

協 議 事 項 等

- 1 開会(広川課長)
- 2 会長あいさつ(桜井会長)
- 3 センター長あいさつ(宮下センター長)
- 4 政策企画局長あいさつ(大沢局長)
- 5 報告事項
- (1) 上田市未来っ子かがやきプラン骨子案に対する意見募集について(子育て・子育て支援課)
- 【説明要旨】
- ・ 上田市未来っ子かがやきプラン骨子案の趣旨
  - ・ 上田市の少子化と子育て環境の現状
  - ・ 未来っ子かがやきプランの基本理念(案)
  - ・ 重点課題と今後の子育て支援策(5点の重点目標)
- 【質疑・意見】
- (会長)今年児童館ができた。子育て支援策として武石の児童館にはいい運営をしていただきたい。意見をどうぞ。
- (委員)産院のことが記載されているが進捗状況は。
- (大沢局長)今までは候補が4か所あったが、12月議会後の全員協議会で方向性を決めていただいた。場所は、長野病院隣接地で上小広域所有の2200㎡の土地。今後、22年に基本設計、23年度に建設というスケジュールで進めていきたい。また、国の医療再生計画に上小地区が認定されたことから、国の予算を活用することができる。
- (会長)ほかにありますか。
- (一同了)
- (2) 交流・文化施設等整備計画について(交流・文化施設建設準備室)
- 【説明要旨】
- ア 交流・文化施設等整備計画策定までの経過

イ 交流・文化施設等の整備に係る説明会開催実績

ウ 交流・文化施設等整備計画の内容

【質疑・意見】

(会長) 質問をどうぞ。

(委員) 市民会館のホールの稼働率、コンサート等の実績、意見、要望は。

(交流・文化施設建設準備室長) 現在の市民会館の稼働率は50%、貸し館のみで運営、市民会館を満館にするのは年4回ほど、1000席以上入館は20回ほど。市民や利用者からリハーサル室や楽屋が狭いという声が多い。また、市で盛んな吹奏楽や合唱の一堂に会する発表の場がほしいという要望が多い。

(委員) 現在の市民会館の跡地利用は。

(交流・文化施設建設準備室長) 解体して、上田城跡にふさわしい整備をしたい。本年度上田城跡検討委員会が設けられたので、具体的にはそこで検討していくことになる。

(委員) たとえば武石ともしび博物館の浮世絵などの大事な収蔵品の収蔵は可能か。

(交流・文化施設建設準備室長) 市内の博物館等にある貴重な収蔵品を博物館で収蔵することは可能、また、市内の貴重な資料を借りるなどして交流文化施設で展示・公開することも考えている。

(委員) 武石方面から施設に行くための道路整備は。取り付け道路の混雑解消対策は。

(大沢局長) まず、武石丸子方面からの取り付け道路として、堤防道路の整備を実施中である。右岸側は平成27年度には完成する予定。青木村方面からの道路もすでに整備に入っており、順次実施していくことになる。また、旧リビン側に180区画の分譲地があるが、そこから上田城跡に向かって新たな道路整備を計画しており、平成24年には竣工の予定だ。

(委員) 過去に丸子地域からトンネルを開けるとい話があったが現在はどうなっているか。

(大沢局長) トンネルの計画は、現段階では実現することは大変厳しいと思う。

(会長) ほかにありますか。

(一同了)

(3) 武石地区自治会長会での公園化構想提案について

【報告要旨】

(会長) 12月18日に自治会長会に出向き、冒頭に時間をいただいて説明した。協議会としてまとめた構想の説明と自治会への協力依頼をしてきた。積極的に協力したいという自治会は少かったが、反対は無かったので理解いただいたと思う。課題は資金の問題と思うが、自治会が主体となり各種団体が協力して行う事業なので、持ち寄り基金の使途として、苗代等基金の活用を協議したいという話は申し上げた。年末の自治会集会の折に報告事項に入れてほしいとお願いした。

年が明けると新自治会長が選出されるが、その席でも同様の説明をしたい。大まかには、来年度に各自治会に計画立案を依頼し、実施は次の年からということになる。一度に全自治会の実施は難しいので、徐々に広がっていくというようなことでもいいと思う。ある自治会長から、広域的な計画立案は自治会単位では難しいという意見があった。協議会が先行して全体計画を決めるのではなく、協議会と自治会長、植物の専門家などが入った検討委員会のようなものを設けたらと思う。次回までに各委員で検討してきてほしい。

(一同了)

6 その他

(事務局) 第3期の協議会委員の公募が始まっている。多くの方の応募があるよう御協力をお願いしたい。

7 閉会(小山副会長)